

広報

# ふるびと

Public Information Furubira



2月4日 第3回古平ゆき灯りの路



フチヤロ

広報紙をスマホなどで  
閲覧できます



# 住生活基本計画アンケート調査にご協力いただき、

## 誠にありがとうございました。

～アンケートで皆さまからお寄せいただいたご意見にお答えします～

### 空家

#### 意見

空家の放置に対し、取組みが足りない。ゴミが積まれ景観が損なわれているが、町として放任しているのではないか、対策してほしい。

【その他類似意見等4件】

#### 回答

本町の空き家数は現時点で162件となっておりますが、人口減少が進んでいることから、今後も増加することが見込まれます。空き家は個人の財産でありますので、倒壊寸前など緊急性が高い場合以外は、町が直接的な対応をすることはできません。また、空き家の管理不足に伴い、第三者に被害を与えた場合は、損害賠償等の責任は所有者等が負うことになりますので、この点について引き続き所有者等への周知を行って参ります。

一方、空き家の利活用を促進するため、しりべし空き家バンクや古平町空き家情報バンクにより、情報の集約を進めておりますが、実態として掲載を希望する物件数が少ないことなどから、売買が成立した例は少ない状況にあります。

引き続き、空き家バンクの利活用の促進や特定空家発生予防策を含めた対応の検討を進めて参ります。

### 移住

#### 意見

高齢化や人口減少が進み10年後、20年後が心配です。若い人が移住しやすいような工夫や町外へ転出する理由など把握して何かしらの取り組みをしていかなければ人口は減る一方です。空家を活用して移住者や宿泊できるような施設や住宅を作ってはどうかと思います。(夏の間だけ住みたい…という人も受け入れるなど)

【その他類似意見等5件】

#### 回答

本町の人口動態に関しては、出生率の低下や若者の進学・就職による町外への転出による減少のみではなく、65才以上の高齢者人口も減少に転じており、約20年後の2040年には現在の半分の1,400人程度に減少することが推計されております。このような中で、ご指摘ありました移住者を呼び込むことの重要性が増してきていることから、町では、都市部の若者等が移住して、地場産品の開発等を行いながら、地域に定住・定着を図ることを目的とした地域おこし協力隊の募集を本年1月から開始しております。引き続き、空家の活用も含めた移住定住に向けた取り組みの検討を進めて参ります。



## 交通

## 意見

車が使えなくなると病院、買い物など交通が不便です。

【その他類似意見等1件】

## 回答

町外へ病院や買い物をする際の主な公共交通としては、中央バス（株）の積丹線の利用となりますが、この路線は人口減少やコロナ禍の影響により、乗車率や収益の悪化が続いており、乗車率が低い時間帯の減便が進んでおります。減便の影響により、1時間に1本もない時間帯があるなど、決して便利な状況にはないことは認識しておりますが、一方で、直近の収益状況は、年間で約1億円の赤字となっており、そのうち8千万円が国道の補助金で残り約2千万円をバス事業者や沿線自治体が負担することで維持しております。また、近隣の状況に目を向けると、赤井川村では民間事業者が撤退したため、昨年4月から村が主体となり、独自でバスを余市町まで運行させる「村バス」を開始するなど、公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。

町内の公共交通としては、コミュニティバス等の効率化を進めるため、昨年12月から2ヶ月間、乗合タクシーの実証運行をしたところであります。乗合タクシーは、事前予約が必要になりますが、自宅からの移動が楽になるなど利便性が高くなることから、今後、利用者の意見を踏まえて、本格運行に向け検討して参ります。

## まちづくり

## 意見

コンパクトな町づくりとはどういう事ですか？  
居住誘導区域とは具体的な説明をして頂きたい。

## 回答

前述した人口推計のとおり、約20年後には1、400人程度の人口となることが予想されるため、その人口に合わせて、町の財政規模も大きく縮小していくことが予想されます。このため、限られた資源（ヒト、モノ、カネ）を計画的に使い、現状の生活環境を維持するため、コンパクトなまちづくり（古平町立地適正化計画）を進めることが必要と考えております。

具体的には道の駅や複合施設などを中心拠点として、町内外の人の賑わい中心区域となる「都市機能誘導区域」、将来にわたって一定の人口密度を維持することを目指す「居住誘導区域」の2つを設定しております。



←立地適正化計画「都市機能誘導区域」  
「居住誘導区域」の詳細はこちら

回答

意見

ご指摘のとおり、近年、地球温暖化によると思われる局地的な大雨が多くなり、町内では、特に古平川に関して、年に1回程度は避難の判断が必要な水位に達しているのが実情であります。

地球温暖化に伴い各地で雨天時の水害が多数報告されるようになりまし。古平町もリスクの高い町なので被害を最小限に出来る様な対策はこれからも優先して必要だと思ひます。住宅関連施策に連関性はないかも知れませんが。

## 防 災

回答

意見

道の駅は必要なのか？どこの道の駅にも目玉となるものがあるのに古平は？夏は良いが冬は雪捨て場になるのでは？

## 道 の 駅

道の駅と複合施設等は、町内外の人の賑わいと町内施設利用や地場産品の消費を促す中心拠点として、必要な施設であると考えております。また、施設の建設及び運営につきましては、現在、町民による道の駅整備検討委員会において、魅力的な施設づくりを目指し検討を重ねております。

なお、道の駅に関しては、今後、「ふるびら温泉しおかぜ」でも実施している指定管理者制度を用いて、民間企業に運営をしていただく予定であり、その運営事業者が決まりましたら、検討委員会と合同で商品の選定や陳列等につきまして検討を深めて参ります。

回答

意見

ご意見を踏まえまして、町広報2月号に防災無線の使い方再度お知らせさせていただきました。その中で、録音機能があることもお伝えさせていただきましたので、そちらをご活用下さい。

防災無線を整備して、約10年経ったことから、使い方を再度お知らせさせていただく良い機会をいただきありがとうございます。

町のお知らせ放送の時間は18時ですが、仕事で帰宅すると18時過ぎなのでほとんど聞けません。排雪の時に困ったことがあります。



増水している古平川 (H22.7.29)



沢江地区浸水時 (H22.7.29)



←ハザードマップ  
Web版はこちら

水害対策に関しては、平成22年7月29日に発生した豪雨による古平川の越水被害後に、河川を管理する北海道が護岸等の整備を進めたことで、耐力は増してはおりますが、それだけで全ての水害を防ぐことはできませんので、今後とも町では気象情報などを総合的に判断し、速やかな避難等の情報伝達に努めて参ります。

## 公園

### 意見

町内にも余市の円山公園や美国の公園みたいな遊具がある公園があると大変良い。今の公園は中途半端だと思う。

### 回答

町内の公園は現在10箇所あり、遊具の点検や草刈り等維持管理をしております。  
遊具については、人口減少の実情を考えると、全ての公園を一律に整備することは難しい状況にあります。しかし、住民アンケートの結果でも「老朽遊具の更新、公園施設の安全性の確保」の要望が多かったことから、令和6年度に複合施設（新役場庁舎）の道路向いに大型遊具の整備を予定しております。

### 意見

これから遊具が変わりそうな港町の公園は、今あるような船のすべり台などと同様な遊具を取り付けてほしいと思う。  
港町の公園は幼児センターで散歩など遊びに行くことが多いので、ちゃんと整備してほしい。（遊具、草の状況など）

#### 【その他類似意見等2件】

港町の公園（みなと公園）の遊具については、設置から30年以上が経過し、老朽化が激しいことから現在使用を中止しており、来年度に撤去を行う予定であります。

現時点ではみなと公園に新たに遊具を設置する予定はありませんが、令和5年度、みなと公園全体の美観を整備する事業を予定しております。



## 住宅

### 意見

古い住宅にもかかわらず、収入で家賃が高いのは、年金生活者には負担がかかりすぎに思う。

### 回答

公営住宅は、法律に基づき住宅に困窮する低額所得者に対し安価な家賃で貸与する住宅のため、収入に応じて家賃が決定されます。そのため、住宅が古い状況でも収入の多い方は家賃が高くなります。

### 意見

リフォーム補助を拡充してほしい。  
（太陽光とか古平に必要？もっと機能的な）

### 回答

リフォーム補助は、下水道接続・太陽光発電システムの新設・耐震改修を対象としております。令和5年度も対象の拡充は予定しておりませんが、現行の補助制度は継続する予定であります。  
なお、古平町では2020年2月に地球温暖化対応として二酸化炭素の排出ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ・ふるびら」の宣言をしており、複合庁舎の建設や太陽光発電システムの新設補助はその一環の施策であります。

意見

住居改修に係る補助金に下水道整備条件が付帯しているので、制度の利用は極めて困難。  
住みよい町づくりとは逆行している。条件付きを外してほしい。

回答

公共下水道の目的は、「雨水の排除」「公衆衛生」「公共用水域の水質保全」であることから町の重要施策として下水道施設への加入促進に努めております。また、法律の中で公共下水道の排水区域内の土地の所有者、使用者等は、その土地の下水を公共下水道に流入させるために必要な排水施設を特別な事情がない限り遅滞なく設置しなければならないとされていることから、現時点では付帯条件の変更は考えておりません。

意見

住宅整備の補助制度の広報を年1〜2回は周知してほしい。

回答

住宅を購入する等の補助制度はありませんが、リフォーム補助については、年度当初に広報折込で周知しており、町ホームページにもその情報を掲載しております。ご不明な点は、建設水道課管理係までお問い合わせください。

意見

町営住宅の空家の配慮が足りませんね。廃墟（家）の隣に人を住まわせている神経を疑っています。デリカシー不足を感じています。

回答

老朽化し空き家になった公営住宅は、計画的に解体しております。町では古くなった公営住宅の入居者に対し転居等に向けた調整は随時行っておりますが、入居者にはそこに住み続けたい等、様々な事情があることから、現在の入居状況になっております。

意見

古くなりました町営住宅の活用方法はどのようになさるつもりですか？

回答

現在町では、公営住宅の維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取組の方向性を明らかにするための公営住宅長寿画計画を策定中であり、その計画の中で活用方法等が示されることとなります。

意見

町営住宅の冬の雪害に関する管理が非常に悪い。

回答

公営住宅の雪の管理は、入居住宅では入居者が管理し、空き住宅は町が管理しています。ここ数年は、雪が多くマンパワーの不足により除雪が遅れることもありますが、引き続き適切に管理して参ります。

意見

町道の除排雪を今まで以上にしてほしい。雪山で（十字路等）車が見えなくて大変です。

回答

【その他類似意見等3件】

マンパワーの不足から、現状からの拡充は難しいと考えております。  
また、全ての交差点で対応することもマンパワーの不足で苦慮している現状ですが、できる範囲で対応していきたいと考えて

## 除雪



## 回答

春に担当職員が現地を確認しておりますが、確認漏れもありますので、お気付きの際には建設水道課管理係に連絡をお願いします。

## 意見

除雪により歩道がけずられているところを修繕してほしい。

## 道路

## 回答

マンパワーの不足から道路の置き雪までは、対応できません。間口除雪は、保健福祉課高齢者支援係で対応可能な場合がありますので、ご相談ください。

## 意見

おります。

除雪が高齢者にとって大変なので家の前に除雪の雪を積まれるとそれを業者に頼んで除雪してもらっているので経費がかかります。

【その他類似意見等1件】



## 回答

公園は利用状況を勘案して灯数を決めています。また、以前の公園灯・街路灯は、電力を多く消費して日中と遜色ない明るさで管理しておりましたが、現在は、地球環境問題含めた省エネや節電の観点から、防犯灯に変更し必要最小限の灯数で管理しております。



## 意見

町中があまりにも暗すぎる、夜の町を歩いたことありますか？暗い所に犯罪はおきます。公園等真っ暗です。電柱をもう少し多く取付け明るい町にしたい。

【その他類似意見等1件】

## 回答

費用と効果の関係から整備することは難しいと考えております。

## 意見

大きい通りに融雪溝を設置してほしい。



## 1/12 書き初め大会 力強く上手に書き上げる

複合施設大ホールで新年恒例の書き初め大会（教育委員会主催）が行われ、小中学生29名が参加しました。

講師を務めた三浦愛子さんから「筆にたっぷり墨をつけて、元気に力いっぱい書いて良い作品を作ってください。」とアドバイス。

参加者は「美しい空」「自然を守る」「無限の可能性」「世界を結ぶ」など学年ごとの手本を見ながら約1時間半かけて力強い作品を書き上げていました。



## 2/3 幼児センター節分の会 元気いっぱい大きな声で鬼は外～

幼児センターで節分の会が行われ、手づくりのお面をかぶった園児たちは、「鬼は外、福は内」の意味や恵方巻の由来などを学びました。

作品（お面）紹介では、「厚紙にクレヨンで模様を描いて切った角が上手にできた。」「髪の毛を毛糸で上手に作れた。」と元気よく発表していました。その後、豆まきの歌を歌ったり自分の心に潜む鬼を退治していると、本物の鬼が登場！豆を思いっきり投げている子や怖くて泣いている子など様々でしたが力が合わせてしっかり鬼を退治していました！



## 2/4 芸術鑑賞事業「上方落語の会～寄席囃子と落語歌舞伎～」 会場に笑いが溢れる

芸術鑑賞事業（教育委員会主催）として、さっぽろ市民寄席「平成開進亭」の桂枝光さん、上方落語会に所属する桂文華さん、月亭希遊さん、三味線の入谷和女さんによる落語会「上方落語の会」が複合施設大ホールで開催され、町民約100名が参加しました。

月亭希遊さんの「開口一番」から始まり、桂枝光さんの「七度狐」など約2時間参加者は落語を楽しみ、会場は笑いが絶えずとても盛り上がっていました。



## 2/6 第23回 環境美化優良校等表彰伝達式 古平中学校が優秀校協会会長賞を受賞

第23回環境美化優良校等表彰伝達式が古平中学校校長室で行われ、公益社団法人食品容器環境美化協会から優秀校協会会長賞の表彰状が手渡されました。

この表彰事業は、環境美化教育に継続的かつ熱心に取り組み、地域の環境美化に寄与している小・中学校を表彰するもので道内の学校が表彰されるのは4年ぶりのことです。

古平中学校の海浜清掃の取り組みや2019年に「海洋教育パイオニアスクール」に認定されたことでこれまでの教科に「地域海洋科」を新設し、横断的な海洋教育を実施していることなどが評価され、この度の受賞となったものであります。



# 春から1年生!

4月から1年生になる皆さんに聞きました!!  
小学校で何したい?大きくなったら何になりたい?



ふりがな  
名前  
小学生になったら?  
将来の夢は?



いとう かける  
**伊藤 翔琉さん**  
字を書けるようになりたい  
警察官になりたい



えちご ゆめか  
**越後友愛花さん**  
漢字をがんばりたい  
アイス屋さんになりたい



きしもと はると  
**岸本 悠永さん**  
勉強をがんばりたい  
警察官になりたい



すずき えいすけ  
**鈴木 英佑さん**  
漢字をがんばりたい  
レスキュー隊になりたい



たかはし よねと  
**高橋 米利さん**  
足が速くなりたい  
消防士になりたい



たぐち さちほ  
**田口 幸歩さん**  
体育をがんばりたい  
美容師さんになりたい



たにうち  
**谷内かれんさん**  
漢字をがんばりたい  
お花屋さんになりたい



てるやま たいし  
**照山 大獅さん**  
勉強と野球をがんばりたい  
野球選手になりたい



なかの ゆめ  
**中野 優愛さん**  
漢字をがんばりたい  
お花屋さんになりたい



ひの なぎか  
**日野 凪華さん**  
勉強をがんばりたい  
アイス屋さんになりたい



まつお りん  
**松尾 鈴さん**  
漢字をがんばりたい  
お花屋さんになりたい



やまうち  
**山内 さらさん**  
国語をがんばりたい  
お花屋さんになりたい



よこやま はやて  
**横山 颯さん**  
勉強をがんばりたい  
植物園の店員になりたい



わかやま あみ  
**若山 愛実さん**  
足が速くなりたい  
メイド喫茶の店員になりたい



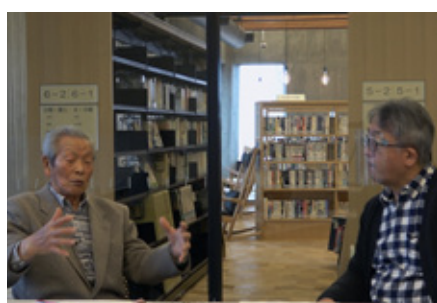
広報2月号に続き、札幌大谷大学の森教授から、古平町との交流について寄稿していただくこととなりました。

## 古平町の名士インタビュー

### マンガン鉱編

札幌大谷大学 教授 森 雅人

昭和二十二年に発行された「要覧ふるびら」には、古平町の生産額八億一二〇〇万円のうち、鉱業が三億三五〇〇万円（四一・二％）を占めていたことを示すグラフが掲載されています。鉱業生産額の殆どは、言うまでもなく稲倉石鉱山におけるマンガン鉱石の採掘でした。この資料には、当時鉱山（やま）を経営していた鐵興社の「稲倉石鉱業所」の他に、「稲倉石小中学校」の記載もあります。稲倉石鉱山は、昭和四十五年に北進鉱業に売山されましたが、今回私たちがインタビューしたのは、稲倉石の生活にとって大きな転機となる売山前後に鉱山で働いていた打越利一さん（うちこしとしいち・八九歳）、服部庄一さん（はつとりしゅういち・八八歳）、木村哲雄さん（きむらてつお・九〇歳）の三氏です。昨年の十一月二十七日に複合施設二階の視聴覚室をお借りして、前号「漁業編」と同様に写真や古地図を手がかりにインタビューを進めました。打越さんは、古平町の農家の生ま



インタビューに答える打越さん

れで、農業を営みながらも昭和三十二年に鐵興社に雇われ、稲倉石鉱山で十七年間働いてきました。鉱山での仕事は主に「鉱夫」「支柱」「運搬」がありますが、打越さんは鉱夫をなさっていました。「鉱夫の人は、ほとんどが会社の請負い」でしたが、「旅（他所）から来た鉱夫は組夫」と呼ばれて、「小倉組や田中組など、二つくらいかな会社あったの」と語っているように、組の孫請け鉱夫として働く場合があったようです。「現場での作業は番割（作業開始前に行う役割分担）で決められ、係（員）の指示によつて」行われていました。削岩機を使って岩盤を掘ったり、ダイナマイトで発破をかける鉱夫の仕事について、打越さんから聞きさるうちに、「稲倉石鉱山に生きて」（一九九七年）で、青柳泉さんが述べているように、昭和三十年代の稲倉石には「（マンガン鉱の採掘に）最先端の設備を駆使していた」ことを想像できました。

服部さんは、江別のご出身でしたが、一足先に稲倉石に来ていた兄の勧めもあって昭和三十五年稲倉石鉱山で働き始めました。それ以来、昭和五十九年の閉山まで勤め上げた方です。鉱夫の仕事はときに危険を伴いましたが、就労時間は「朝八時に行つて、九時に仕事を始めるでしょ。仕事終わつたらね、大体三時半か、四時といつたらもう帰る時間」、「土曜から日曜にかけては休み」だから、比較的余暇に費やす時間があったと語っていました。稲倉石には宿泊や賓客を接待するためのクラブがありましたが、「吹雪いて車が上（あ）がれないとなれば、クラブに泊まる。クラブで腹ごしらえした」と、クラブには住民の避難所の役目があったこと、「クラブの向いにはね、集会所あつて、みんなそこでゴルフやつたり、玉突きやつたり、剣道やつたりしてたの」、「神社の横にはスキー場があつて、回転式のリフトもついていた」ことなどを語っていただき、稲倉石での生活の様子を知ることができました。

木村さんは、稲倉石鉱山で「支柱」の仕事をした方です。古平生まれで、昭和三十二年稲倉石鉱山で働き始めましたが、古平の町中から稲倉石までの一〇キロの道のりをバスや単車で通勤していたそうです。鉱山で働き始めると、最初は誰でも「運搬」の仕事から入るそうですが、そのうち「お前は鉱夫やるのか、支柱やるのか」って希望を取つて



インタビューに答える服部さん

支柱の仕事を選んだそうです。坑道を掘り進む中で、丸太を組んで崩落しないようにするのが支柱の仕事ですが、日常的には坑道を維持するために、短い材木を使って修理することが多かったと語っていました。何十トンもの岩盤を支え、「発破をかける度にやられていたのでは商売にならないから、やられないようにしなければならぬ」と語り、その繊細な作業内容と、サシキリという鋸の使い方も教えていただきました。かつて日本の鉄鋼業を支えてきた稲倉石鉱山の技術や人々の営みは、古平町の観光資源として極めて有望です。名士の皆さんとともに、稲倉石を訪れることが出来る日を楽しみに待ちたいと思います。

インタビューを予定していた、名士のお一人である小林定男さんが昨年十二月にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



インタビューに答える木村さん





# すこやかふるびら

## 心も健康に

### 3月は自殺対策強化月間です



一年のうちで、自殺者が最も多いのは3月であることを存じですか？

3月は、入学や就職など生活環境の変化により、心の不調を感じやすい時期です。さらに、季節の変わり目であり、自律神経のバランスも崩れやすい時期でもあります。一見華やかな、昇進もプレッシャーとなり、心の不調につながることもあります。あなたの家族や友人が、「死にたい」と悩んでいるとき、私たちにできることは何か考えてみましょう。

1. 気づき：家族や仲間の変化に気づいて声をかける

次に挙げるのは、悩みや問題を抱える人が出すサインです。サインに気が付いたら、自分から声をかけましょう。

▶食欲がない ▶体重が減った  
▶睡眠不足、眠れない  
▶性格が急に変わったように見える

▶突然泣き出す、怒り出すなど感情が不安定  
▶身なりに構わなくなった  
▶無断で仕事を休む、誘っても遊びに來ない

2. 傾聴：本人の気持ちを尊重し耳を傾ける

「どうしたの？」と声をかけ、悩みを相談されたら、時間をかけて相手の話をじっくり聞きましょう。アドバイスはいりません。相手の苦しい気持ちに共感し、「あなたのことが大切だ」と伝えましょう。

3. つなぎ：早めに専門家などに相談するよう伝える

心の病気や社会・経済的な問題であれば、公的相談機関や医療機関などに相談を勧めましょう。



☆こちらのQRをスマホなどで読みとると、まもろうよこころ（厚生労働省）

P）につながら相談先が表示されます。

相談を受けた人も、プライバシーを配慮したうえで、理解してくれる家族・仲間の協力を求めましょう。ひとりで抱え込まないようにしましょう。

4. 見守り：暖かく寄り添いながらじっと見守る

焦らずに優しく寄り添いながら見守りましょう。必要に応じて、信頼できる人に相談し一緒に見守りましょう。

心の不調は自分にも訪れるかもしれません。そんな時は、自分にも「どうしたの？」と優しく問いかけましょう。苦しいときは頑張りすぎずに、誰かに打ち明けましょう。

一人だけでは解決できないこともあります。こころの荷物をおろして一息つきましょう。

心をリラックスさせる方法  
☆ゆっくりと深呼吸すると、自律神経が整います。

☆15分くらい軽く運動するとセロトニン（幸せホルモン）が分泌されます。

お問い合わせ先

保健福祉課健康推進係

☎0135-48-9839

（内線133・134）

## けんこう カレンダー

3月

1日【水】 9:30~11:00  
西部お達者クラブ  
西部集会所

7日【火】 13:00~14:00  
健康相談  
ふるびら温泉

15日【水】 9:30~11:00  
沖・浜町お達者クラブ  
複合施設 かなえーる

16日【木】 13:00~14:30  
オレンジカフェ ふるびら  
複合施設 かなえーる  
3階 創作活動室

23日【木】 14:00~16:00  
こころの健康相談  
俱知安保健所  
※3日前までにご予約ください  
Tel0136-23-1957（俱知安保健所）





# 本の海より

## ～子どもに関する雑誌～

図書館には約40種の雑誌があります。そのうち、乳幼児や小・中学生向けの雑誌7冊をご紹介します。今回紹介する雑誌は、ページ数も少なく読みやすくなっています。

乳幼児向け雑誌は毎月作家が書き下ろししており、大人も一緒に楽しめる物語です。

小・中学生向け雑誌は科学やニュースをわかりやすく解説している雑誌です。

どの雑誌も子どもの年齢に合わせて楽しむことができます。

最新号以外は貸出できますので、どうぞご利用ください。

### 乳幼児向け雑誌（絵本）

- ・こどものとも 0.1.2.
- ・こどものとも 年少版
- ・こどものとも 年中向き
- ・こどものとも
- ・かがくのとも

### 小・中学生向け雑誌

- ・子供の科学
- ・Newsがわかる



## 1月のおはなし会の様子

### 「せつぶんだ、豆まきだ！」

節分に合わせて、鬼が出てくる絵本2冊の読み聞かせと、折り紙と新聞紙で箱と豆を作り、豆まきを行いました。



## 古平町図書館 複合施設「かなえーる」2階

開館日：火～日 10：00～18：00、祝日 10：00～17：00

閉館日：月、年末年始（12月31日～翌年1月5日）、蔵書点検期間

貸出期間：2週間 貸出冊数：一人15冊まで（図書と雑誌を合わせて）

お問い合わせ先：教育委員会生涯学習係 ☎0135-42-2590（内線145）



# マイナポータルから オンラインで転出届を 提出できるようになりました！



2月6日から、転出届についてマイナポータルを通じたオンラインでの届出が可能になりました。このサービスを利用する方は、古平町から他市区町村に転出するにあたり、転出届出のための来庁が原則不要となります。（国民健康保険証や介護保険被保険者証、子ども医療受給者証などの各受給者証をお持ちの方は古平町役場窓口にて手続きが必要となります。）

## ●利用できる方

マイナンバーカードをお持ちの方で、以下のすべてに当てはまる方

- ①有効な電子証明書（署名用および利用者証明用）が搭載されていること
- ②署名用電子証明書（英数字6～16文字）、利用者証明用電子証明書、券面事項入力補助用（数字4桁）の各暗証番号が分かり、ロックされていないこと
- ③住所、氏名等の券面情報が最新の内容に更新されていること
- ④マイナポータルが利用可能な機器（パソコン+ICカードリーダー、マイナンバーカードの読み取りに対応したスマートフォンなど）をお持ちであること
- ⑤日本国内での引っ越し

## ●対象となる手続き

以下のいずれかに該当する方の転出届の申請ができます。

- ・ご本人単身での引っ越し
- ・ご本人と同一世帯員の引っ越し
- ・ご本人以外の世帯員の引っ越し



## ●その他

転出先の市区町村での転入手続き等は、来庁いただく必要があります。  
詳しい内容につきましては、デジタル庁ホームページをご覧ください。



## ◇お問い合わせ先

町民課戸籍年金係

☎ 0135-48-9838（内線125）



## 健幸ポイント事業参加者の方！ 手続きは3月10日までに!!

今年度の健幸ポイント事業は2月28日で終了します。

スタンプを押す手続きやカード・歩数計の返却は3月10日までに教育委員会窓口で行ってください（20ポイントに満たない方で歩数計を借りていない方は、手続きは必要ありません）。

なお、3月10日を過ぎますと、景品をお渡しできませんのでご注意ください。

景品については準備でき次第、申請時の住所にお送りする予定です。

### ◇お問い合わせ先

教育委員会生涯スポーツ係  
☎0135-42-2590（内線144）



## 国民年金保険料は 納付期限までに納めましょう!!

令和4年4月分から令和5年3月分までの保険料は、月額16,590円です。

保険料の納付期限は翌月末（例えば4月分は5月末まで）です。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、納税義務のある方の財産が差し押さえられる場合がありますので、納付期限までに納付をお願いします。

保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不測の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、住民登録をしている市（区）役所・町村役場の国民年金窓口で手続きをお願いします。

### ◇お問い合わせ先

日本年金機構 小樽年金事務所  
☎0134-65-5002

## サクラマス船釣りは要ライセンス

船釣りのライセンス制は、さくらます資源の保護と適切な漁場利用調整を図るため、海区漁業調整委員会の指示に基づき、一定のルールで船釣りをを行う仕組みです。

- ・実施期間 3月1日～5月15日
- ・対象者 遊漁船業者、プレジャーボート所有者及び漁業者で、期間中船舶を使用し釣漁法でサクラマスを採捕する方
- ・採捕制限 日の出から日没まで、1人1日10尾以内（漁業者は除く）



### ◇お問い合わせ先

後志管内さくらます釣りライセンス制実行協議会事務局  
☎0134-22-5133

## 各種自衛官を募集します

自衛官候補生及び一般曹候補生（男子・女子）、予備自衛官補（一般・技能）、一般幹部候補生（一般・歯科・薬剤）、医科・歯科幹部を募集します。

また、当事務所では、新型コロナウイルス感染予防対策を万全にして随時説明会を行っています。※自衛官候補生及び一般曹候補生の採用年齢は18歳以上33歳未満です。

### ◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所  
☎0134-22-5521

## 3月の休日当番病院

○当番病院（午前9時～午後5時）

| 日      | 医院名          | 電話番号         |
|--------|--------------|--------------|
| 5日(日)  | わたなべ内科医院     | 0135-22-3989 |
| 12日(日) | 北郷耳鼻咽喉科医院    | 0135-23-5533 |
| 19日(日) | 勝田内科皮膚科クリニック | 0135-22-3843 |
| 21日(火) | 中島内科         | 0135-22-3866 |
| 26日(日) | 勤医協余市診療所     | 0135-22-2861 |

※余市協会病院には、常時日直の医師がおり急患に限り診療します。

○夜間救急病院（※急患に限り診療します。）

| 医院名    | 電話番号         | 診療時間      |
|--------|--------------|-----------|
| 余市協会病院 | 0135-23-3126 | 午後6時～翌日7時 |

※診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

## 令和5年10月に消費税のインボイス制度が始まります

### 申請手続



### チャットボット はこちらから



### 1 インボイスとは

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載された請求書等の書類や電子データをいいます。インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。

### 2 インボイス制度とは

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります。）。

買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。

### 3 登録申請はお早めに！

インボイス制度の開始前に、「取引先への登録番号の通知」や「請求書のフォーマットの見直し」などの準備が必要となるため、登録を予定されている方は、早期の登録申請をおすすめしています。

また、登録申請に当たっては、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができるe-Taxをぜひご利用ください。e-Taxで申請された場合、電子データで登録通知を受け取ることができます、通知書の紛失のリスクもありません。

※ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。

e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

インボイス制度開始（令和5年10月1日）からインボイス発行事業者となるための登録申請手続については、インボイス制度特設サイトの「申請手続」をご確認ください。

◇お問い合わせ先：余市税務署 ☎0135-22-2093



## 余市警察署だより



### ①歩行者事故に注意

北海道における令和4年中の交通死亡事故で、歩行中に事故にあった方は32人いました。

この中で、10人の方が事故発生前に路上に倒れていました。

運転手が前方をよく見ないまま運転して、道路横断中に転んでしまい起き上がれなかった方や、酔っ払って路上で寝てしまった方を気づかず轢いてしまったのです。

カーナビを操作する、飲み物やタバコに気を取られる、スマートフォンを見てしまうなど、前方から一瞬でも注意がそれてしまうと、危険の発見が遅れ、事故に繋がります。運転に集中し、事故防止に努めましょう。

### ②融雪期の事故防止

屋根の冰雪下ろし中に、はしごや屋根から転落する事故も発生しています。作業は複数で行い、命綱を装着するなど自身の安全を確保しましょう。

除雪機による除雪作業中に衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しています。

作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くことは絶対にやめましょう。

### ③詐欺電話シャットアウトセミナー開催のお知らせ

日時：3月15日（水）午後3時から1時間程度 場所：余市警察署3階大会議室

詐欺の手口の紹介や対処方法の講義を行います。受講希望者は事前に電話で申込みしてください。

町内会等の会合に出向く出張セミナーも行いますので、お問い合わせください。

◇お問い合わせ先：余市警察署生活安全係 ☎0135-22-0110（内線262）





# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会

|                              |         |
|------------------------------|---------|
| 夜明け前海から昇る朝の陽はきらめき光り神秘的なり     | 小山内 いおり |
| 年賀状刷るほどもなき数なれど命あるよと友に知らさん    | 大谷 マサイ  |
| 巻きあげる吹雪の中の高い屋根見えず家こともちさられたかと | 斎藤 睦子   |
| 西日入り明るい玄関シクラメン朱色鮮やかほつと温もり    | 坂本 信子   |
| あの時がああ夏の日最後の日もとたくさん話せばよかった   | 佐々木 とも子 |
| 松島は遊覧船の島めぐり空と海の青絶好の日和        | 寺田 カツ子  |

## 古平俳句会

|              |                |
|--------------|----------------|
| 空の碧濃くも淡くも冴返る | 荒磯の波の強弱どこか春    |
| 北へ行く下り列車や春の旅 | 老梅や生きる力を賜りぬ    |
| 春立ちぬ風の高さを鷗舞ふ | 梅一輪潮の香に覚め風に覚め  |
| 渡辺 嘉之        | 室谷 弘子          |
| 磯波の静かとなりし春隣  | 五十路過ぐ遅き春でも春は春  |
| 雪深し生活の明り息づける | 誰れも皆待ち焦がれたる雪解風 |
| 柔道着一礼深く寒げいこ  | 荒波に負けぬと漁夫の若布刈  |
| 仲谷 比呂古       | 吉田 金治          |



### 1月の水揚げデータが閲覧できます！

■数量  
309,093.10kg  
(前年比83.8%)

■金額(税抜)  
96,598,718円  
(前年比134.8%)



▲詳しくはこちら

### 町の人口と世帯数

前月比

|     |         |       |
|-----|---------|-------|
| 人口  | 2,707人  | (-13) |
| 男   | 1,267人  | (-8)  |
| 女   | 1,440人  | (-5)  |
| 世帯数 | 1,647世帯 | (-9)  |

上記のうち

|     |     |      |
|-----|-----|------|
| 外国人 | 45人 | (-5) |
| 男   | 7人  | (-4) |
| 女   | 38人 | (-1) |

令和5年1月末日現在  
住民基本台帳人口

### ご冥福をお祈りいたします

| 氏名       | 年齢  | 死去月日  | 町内  |
|----------|-----|-------|-----|
| 佐藤 芳男さん  | 90歳 | 12・31 | 御崎町 |
| 竹谷 幸子さん  | 93歳 | 12・29 | 本町  |
| 荒木 節子さん  | 84歳 | 1・8   | 丸山町 |
| 坂田 敬子さん  | 88歳 | 1・9   | 沢江町 |
| 野村 成蔵さん  | 67歳 | 1・14  | 本陣  |
| 西村 義雄さん  | 90歳 | 1・17  | 本陣  |
| 斉藤 サツ子さん | 96歳 | 1・22  | 沢江町 |

### ◎現金

100,000円 高見 俊哉 (浜町)

ご寄付いただき誠に  
ありがとうございました(敬称略)